

《JTS 函館日本語教育セミナー 報告》

「楽しく、わかりやすく、役に立つ初級の授業作り」
～『イラスト満載！日本語教師のための活動アイデアブック』を使って～

- 【日 時】 2016年5月15日（日）14：00～16：30
【講 師】 小山 悟先生
（九州大学留学生センター日本語教育部門准教授）
【会 場】 函館市青年センター（千代台）
【参加者】 33名（JTS会員22名、一般7名、学生4名）
【協 力】 スリーエーネットワーク、凡人社

セミナー当日は爽やかな五月晴れに恵まれました。日本語教育に関心を寄せるたくさんの方々がセミナーに参加してくださいました。

今回は地域のボランティア教室で使える「イラスト満載！日本語教師のための活動アイデアブック」の著者である小山悟先生をお招きし、「地域の日本語教室の実情に合った独自の教え方」とはどのようなべきかを、先生の体験談やユーモアを交えながら、教材のコンセプト・全体の構成・ユニットの構成と授業の流れ・授業作りのアドバイスについて提示していただきました。



学習者が不定期に参加し、母語やレベルが様々で個人差が大きい等の悩みを抱える地域の日本語教室では、従来型の積み上げ型ではなく、課題中心の授業にすること。そして学習者それぞれのレベルに応じた目標を設定すること。「いつ休んでも困らない」「レベル差があってもいい」「不満がない」「週1回でも進歩出来る」という活動中心の授業について、『ゆるやかな文法の積み上げ』の必要性を含めてお話していただきました。

セミナー後半では、グループワークで活動のアイデアを話し合うワークショップが実施されました。

「比較」「調整」「推理」等のヒントを手がかりにして、活動のアイデアと学習者のレベルに応じた目標設定をワークシートに書き込みました。さらに他のグループと交流し、得たコメントを参考に自分たちのアイデアをさらに改良するように話し合いました。楽しく濃密な時間があっという間に過ぎて、充実した内容のセミナーとなりました。今回のセミナーに参加し、ご協力くださった方々に心より感謝申し上げます。（文責：石岡佳子）

